

経営革新計画承認 企業紹介 株式会社 クリエイト (門川町)

当センターでは、中小企業新事業活動促進法に基づく宮崎県知事承認申請へ向けた経営革新計画の支援を重点事業として行っています。今回は当センター管内で承認を受けた、門川町にある「株式会社クリエート」にお話を伺いました。

家畜毎の飼養衛生管理情報を履歴として残す トレーサビリティシステムの開発と販売

情報から
食の安全を提供したい

四月に創業し、ソフトウェア

技術者によるアウトソーシング(※①)、独自のパッケージソフトの開発やソフトウェアの受託開発などを行っています。

株式会社クリエートのみなさん



また独自のパッケージソフトの製品に、肥育牛の個体管理システム「特選牛」があります。昨年、宮崎県では口蹄疫の発生により、食と安全に関してより一層の関心が高まりました。そこで、これからの食肉は血統や肉質、味だけでなく、肥育方法や飼料、投与、牛舎や敷料消毒等をはじめとする衛生管理を加えたトレーサビリティシステム(※②)



書類いらず! どんな所からでもデータ管理ができます。

新システムとは?

が評価され、価格に影響を与えたり、ブランド化されるのではないかと考え、そういった面を考慮した今回の新システムの構築に取り組むことが経営革新計画の目標となるきっかけになりました。

※①アウトソーシング: 企業が自社の業務の機能の一部または全部を専門業者あるいは子会社などの外部に委託すること。

※②トレーサビリティ: 商品の生産・流通過程を追跡する仕組み。消費者が流通経路をさかのぼって検索できるだけでなく、企業においても不良品が発生したときに迅速な対応が可能となる。

「特選牛」では、どこかの市場で誰から購入したどの血統の牛の利益率が良いのかを分析することができます。また、出荷時に必要な提出書類を簡単に出力することができます。

きます。しかし、飼育段階での個体の衛生管理や農場全体の衛生管理に関する情報までは管理できませんでした。

そこで「特選牛」に備わっていたシステムに飼養衛生管理(給餌、薬品投与、疾病等の記録)のシステムを新しく加えました。これによって生産過程の履歴を見ることができ、牛の状態に異常が感じられた時には過去の履歴から類似の事例を検索して適正な処置を施せるので、事故率の低下が図れ、出荷頭数の増加による収入の増加を得ることができます。また操作に関して

は、携帯端末対応にすることで、牛舎や倉庫などの事務所以外の場所からデータ入力ができるようになりました。

肥育牛の個体管理を行う製品はいくつか存在しています。が、農場全体の飼養衛生管理までをシステム化しているところはないため、まだ発売前ですが既に県内外の農場から問い合わせもあり、期待も高まっています。

テーマ「農業とIT」

「クリエート」が今、一番のテーマとしていることは『農業とIT』。農家の方がいかに楽できるか、農家の方が安



心・安全で付加価値の高い商品提供をするにあたって自分たちはいかにその手助けができるか、という視点に立って、農業とITが共存する社会を目指していきたいと、河野社長は力強くお話ししてくださいました。

新システムは現在、運用テストの段階にあり、始動までもう間もなく。トレーサビリティが注目されている現代において需要が高くなると思われるこの新システムに注目が集まります。

企業名 株式会社クリエート
代表取締役 河野 太喜
電話 0982 (63) 7706
住所 東臼杵郡門川町中須